



## 2023年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月13日

上場会社名 メディカル・データ・ビジョン株式会社  
コード番号 3902 URL <https://www.mdv.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 博之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 鬼原 正博

TEL 03-5283-6911

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	4,487	3.7	1,111	4.6	1,063	8.0	659	15.0
2022年12月期第3四半期	4,327		1,165		1,156		775	

(注)包括利益 2023年12月期第3四半期 644百万円 (16.6%) 2022年12月期第3四半期 772百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	17.27	17.26
2022年12月期第3四半期	20.28	20.28

(注)1. 2022年12月期の期首より「収益認識基準に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しており、2022年12月期第3四半期の連結業績は当該会計基準等を適用した後の数値であるため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2022年12月期第3四半期については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	5,571	4,024	70.5
2022年12月期	4,897	3,606	71.8

(参考)自己資本 2023年12月期第3四半期 3,928百万円 2022年12月期 3,515百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		0.00		6.00	6.00
2023年12月期		0.00			
2023年12月期(予想)				6.50	6.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

### 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,200	17.9	1,800	2.4	1,800	2.8	1,200	37.9	31.42

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご確認ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期3Q	40,027,526 株	2022年12月期	40,027,526 株
期末自己株式数	2023年12月期3Q	1,830,678 株	2022年12月期	1,830,678 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期3Q	38,196,848 株	2022年12月期3Q	38,246,880 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「生活者が生涯を通じて自身の医療・健康情報を把握できる社会」および「それらの情報をもとに、自身で医療・健康分野のサービスを選択できる社会」の実現をビジョンとして定義しております。当社グループは、主にデータネットワークサービスとデータ利活用サービスの2つの事業を展開しており、高いセキュリティ環境の下、膨大な医療・健康に係るデータを蓄積し、それを有効活用することが、医療の質向上、ひいては患者や生活者へのメリット創出につながると考えております。

データネットワークサービスは、情報の発生源の一つである医療機関に経営支援システムを提供すると同時に、医療機関及び患者から二次利用の許諾・同意を得たうえで医療・健康情報を収集・蓄積するものであります。データ利活用サービスは、当社グループがデータネットワークサービスを通じて収集・蓄積した大規模診療データベース「さくらDB」を中心とする医療・健康情報を活用したサービスであり、主に製薬会社、研究機関などに各種分析データ等を提供するものであります。また、今期よりデータネットワークサービスの一部をその他サービスとして区分化し、新たな収益の柱とすべく事業を推進しております。その他サービスについては、当社のBtoC事業及び子会社であるDoctorbookが扱う医療動画配信サービスなどで構成されています。

当第3四半期連結累計期間においては、不安定な世界情勢や原材料価格の高騰などによる物価上昇が続き、先行きが不透明な状況が続いております。このような状況のなか、当第3四半期会計期間においては、2023年7月にDeSCヘルスケア株式会社と共同開発した拡大推計機能をMDV analyzerの追加機能としてリリースしたことや、2023年9月には医療データで救急医療の質向上と効率化を目指すTXP Medical株式会社との業務提携、SBIヘルスケア株式会社による当社の診療データを基にした糖尿病患者の将来医療費の推計など、中期経営計画におけるテーマのひとつであるオープンアライアンス戦略に基づき、新たなアライアンス契約の締結や共同事業の取り組みを行いました。引き続き、データ獲得基盤の強化とオープンアライアンス戦略を軸とした事業活動を推進してまいります。

当第3四半期連結累計期間の売上高は4,487,447千円（前年同四半期比3.7%増）、売上総利益は3,501,627千円（前年同四半期比1.4%減）、販売費及び一般管理費は2,390,354千円（前年同四半期比0.2%増）、営業利益は1,111,272千円（前年同四半期比4.6%減）、経常利益は1,063,691千円（前年同四半期比8.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は659,500千円（前年同四半期比15.0%減）となりました。

また、当第3四半期連結累計期間におけるサービス区分別の売上高については下表のとおりです。

(単位：千円)

回次	第20期 第3四半期 連結累計期間	第21期 第3四半期 連結累計期間	前年同 四半期比
データネットワークサービス	1,111,565	1,053,748	△5.2%
データ利活用サービス	2,821,317	3,030,725	+7.4%
その他サービス	394,715	402,973	+2.1%
売上高 合計	4,327,598	4,487,447	+3.7%

(注) 第20期第3四半期連結累計期間のサービス区分については、変更後の区分方法により作成したものを参考値として記載しております。

なお、大規模診療データベースは、2023年9月末現在で、実患者数が4,501万人（前年同月末比381万人増）となっております。

### (2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産残高は、前連結会計年度末と比べて674,289千円増加し、5,571,666千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べて461,578千円増加し、3,986,117千円となりました。これは主に、売掛金及び契約資産が209,566千円減少したものの、現金及び預金が597,584千円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて212,711千円増加し、1,585,548千円となりました。これは主に、投資その他の資産が261,840千円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債残高は、前連結会計年度末と比べて255,800千円増加し、1,546,890千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べて255,578千円増加し、1,462,370千円となりました。これは主に、未払法人税等が112,781千円、契約負債が92,082千円増加したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて222千円増加し、84,520千円となりました。これは、資産除去債務が222千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産残高は、前連結会計年度末と比べて418,488千円増加し、4,024,775千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益が659,500千円であることと、剰余金の配当の結果、利益剰余金が430,319千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年2月13日の「2022年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,264,855	2,862,439
売掛金及び契約資産	983,665	774,098
原材料	13,745	5,894
その他	265,272	349,419
貸倒引当金	△2,999	△5,734
流動資産合計	3,524,539	3,986,117
固定資産		
有形固定資産	137,755	129,477
無形固定資産		
ソフトウェア	2,060	1,103
のれん	257,205	217,311
その他	192	192
無形固定資産合計	259,459	218,608
投資その他の資産		
投資有価証券	409,922	645,465
その他	590,943	616,728
貸倒引当金	△25,243	△24,730
投資その他の資産合計	975,622	1,237,463
固定資産合計	1,372,837	1,585,548
資産合計	4,897,377	5,571,666
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	93,155	104,942
未払法人税等	95,786	208,567
契約負債	755,426	847,509
賞与引当金	4,894	12,671
その他	257,529	288,680
流動負債合計	1,206,791	1,462,370
固定負債		
資産除去債務	71,554	71,776
その他	12,744	12,744
固定負債合計	84,298	84,520
負債合計	1,291,090	1,546,890
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	992,661	992,661
資本剰余金	1,838,890	1,838,890
利益剰余金	3,045,575	3,475,894
自己株式	△2,341,975	△2,341,975
株主資本合計	3,535,151	3,965,471
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△19,503	△37,063
その他の包括利益累計額合計	△19,503	△37,063
新株予約権	—	3,536
非支配株主持分	90,639	92,832
純資産合計	3,606,287	4,024,775
負債純資産合計	4,897,377	5,571,666

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,327,598	4,487,447
売上原価	777,699	985,819
売上総利益	3,549,899	3,501,627
販売費及び一般管理費	2,384,841	2,390,354
営業利益	1,165,058	1,111,272
営業外収益		
受取利息	27	23
受取配当金	0	563
貸倒引当金戻入額	513	513
その他	185	760
営業外収益合計	726	1,860
営業外費用		
持分法による投資損失	—	49,415
支払手数料	9,343	—
その他	—	26
営業外費用合計	9,343	49,441
経常利益	1,156,441	1,063,691
特別利益		
新株予約権戻入益	—	27
特別利益合計	—	27
特別損失		
固定資産除却損	115	1,061
投資有価証券評価損	—	15,874
特別損失合計	115	16,935
税金等調整前四半期純利益	1,156,326	1,046,783
法人税、住民税及び事業税	199,467	372,330
法人税等調整額	188,568	12,758
法人税等合計	388,036	385,089
四半期純利益	768,289	661,694
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△7,471	2,193
親会社株主に帰属する四半期純利益	775,761	659,500

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	768,289	661,694
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,171	△17,560
その他の包括利益合計	4,171	△17,560
四半期包括利益	772,461	644,133
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	779,932	641,940
非支配株主に係る四半期包括利益	△7,471	2,193

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これにより、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。